

新たな小学校の校歌・校章について（鶴川西地区）

第4回推進協議会では、校歌・校章の作成に向けた公募方法・条件、作成依頼先について検討しました。本日は制作の具体化に向けた意見交換を行います。

1 前回ワークショップの振り返り

前回の推進協議会におけるワークショップでのご意見は以下の通りです。

公募方法・条件、作成依頼先について

- 地域にできる学校なので、地域の皆でつくってはどうか。
- 児童に限らず鶴二中、真光寺中の生徒、OBからも公募できると良い。
- 斬新なデザインになりすぎないよう鶴三小、鶴四小の鶴をイメージに入れることや、鶴川地区で校章が似過ぎないようにするなどの条件を付けてはどうか。
- 権利関係の問題がないかなど、法律的な部分もクリアしなければいけない。
- 子どもたちから色々な言葉を集めて、それを編集する形で校歌を作れるととてもいい。
- 鶴三小と鶴四小でそれぞれ思いがあると思うので、そのバランスを整えることがとても大事。制作の過程で子ども達に関わることを重視して作成依頼先を考えてほしい。

2 制作について

（1）目的

児童やOB（卒業生）が校歌のフレーズや校章のイメージについて、授業や事前交流等を活用しながら、自分たちで考え、みんなで話し合いながら案を作成します。

（2）制作方法案

これまでいただいたご意見等を踏まえ、以下の制作方法を検討しました。

①イメージの抽出

鶴川第三小学校・鶴川第四小学校の児童を対象に、アンケートや宿題等を活用し、子どもが自ら考え、みんなで話し合いながら新しい校歌・校章のイメージを出し合います。また、保護者や地域の方からも新しい校歌・校章のイメージを募集し、イメージの抽出を行います。

②方向性の決定

鶴川第三小学校・鶴川第四小学校の児童有志に各校のOB（鶴川第二中学校または真光寺中学校の生徒）の有志が集まり、専門家のサポートのもと交流※を行いながら、みんなで話し合い、新しい校歌・校章のイメージのすり合わせを行います。

※各小学校から6名程度ずつ計12名程度、各校OBが8名程度集まり、夏休み期間中での開催を想定。

③制作・完成

児童やOB（卒業生）の有志でまとめた校歌・校章の方向性を、専門家はその意図を組み制作する。

(3) 制作のサポートについて

校歌・校章の制作は児童やOB（卒業生）が自分たちで考えることに重きを置きますが、最終成果物のとりまとめにあたっては、専門業者による一定のサポートが必要と考えます。サポートにおいては、児童やOB（卒業生）との交流の場を設けながら、子どもたちに寄り添って制作できる専門業者が望ましいと考えます。

＜南成瀬地区における児童交流の様子（2023年度）＞



3 制作スケジュール

年度	2024年度											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会		●		●			●		●		●	
内容	制作方法検討・決定			児童意見抽出		地域からの募集		意見まとめ				
				専門家の選定		制作準備						
年度	2025年度											
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協議会	複数回開催予定											
内容	交流会準備			児童・OB交流会		制作・完成					事前練習	

4 本日のワークショップについて

制作方法に関して、以下のポイントでグループごとに意見交換をお願いします。

- 制作方法
- サポート体制
- その他配慮すべきこと

いただいたご意見を踏まえ、教育委員会及び学校との協議において方向性を整理し、次回推進協議会にて決定した制作方法を報告いたします。